

令和2年度事業報告

(概要)

令和2年1月16日に、日本国内において最初の新型コロナウイルス感染症の発症事例が報告されて以来、今日まで全世界に新型コロナウイルス感染症が拡大しており、世界中が未曾有のパンデミックに陥ったと言っても決して過言ではありません。

このような状況下、4月7日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県の7都府県に緊急事態宣言が発令され、3密の回避や不要不急の外出自粛、飲食店における午後8時までの営業時間短縮要請、イベントなどの中止などが打ち出されてきたところです。しかし感染の勢いはこれでは収まらず、4月16日には全都道府県において緊急事態宣言が発令されました。以来5月25日に東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、北海道の5都道県の緊急事態宣言が解除されるまで1カ月と19日間、新型コロナウイルス感染症の脅威に怯えながら国民には、制約のある生活が求められました。また11月に入ってから第3波が襲来し、第1波、第2波の時よりさらにその勢いは増しており、そのため令和3年1月8日から埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県の4都県に緊急事態宣言が再度発令されました。しかし、その他の府県においても感染が拡大したため、1月14日から栃木県、愛知県、岐阜県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県の7府県にも緊急事態宣言が再度発令され、その後、栃木県が2月8日に、愛知県、岐阜県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県が2月28日に解除されましたが、4都県の緊急事態宣言が3月21日に解除されるまで、2カ月と2週間にわたり再度制約のある生活が求められました。

岡垣町シルバー人材センター（以下「センター」という。）では、緊急事態宣言が解除されるまでの期間、会議については、実施場所の変更や中止をしてきました。また最初の緊急事態宣言下においては、停止できる就業については停止するなどして対応してきました。特に令和2年度の総会は、会場が使用できないということからセンターの事業が開始されて以来、初めての書面議決において開催したところです。

このような状況ではありましたが、平成2年度の事業計画に掲げていた会員拡大策として取り組んだ、①新入会員の会費の減額制度、②夫婦会員の会費の減額制度、③ゴールド会員制度などについては、議案を総会に提出し可決されたので、新入会員紹介会員への報奨制度と併せて、令和2年度から取り組める制度は取り組みを開始しました。その効果もあってか、会員数は313名となり昨年度より3名増となりました。今後もさらに会員増を目指して取り組んでいくことが必要です。

次に就業機会の拡大では、岡垣町教育委員会から新型コロナウイルス感染症防止対策として、1か所の小学校を除く小中学校において消毒作業や、派遣就業において、老健施設における給食調理補助業務を新たに受託することができました。

収益に関しては、令和2年1月から現在にかけて発生している新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年4月、5月の就業を中断したことで、4月の事業収益が前年度の同時期と比較して39%減となったことから、福岡県から持続化緊急支援金を受給することができました。また、岡垣町からは、医療・福祉施設等職員感染防止対策助成金を受給することができました。しかし、公共施設等が閉館になったこと及び作業を中断したことなどが影響して事業収益は、昨年度と比較して1,160千円ほど減となりました。この結果、当期増減額は3,460千円ほど減となりましたが、正味財産期末残高が32,730千円余となっており経営的には安定しています。

以下事業実績及び主要事業について報告します。

(実施計画に基づく事業について)

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業・社会参加のための支援

1 就業開拓提供事業

(1) 受託事業(一般)

高齢者の福祉の増進を目的に、地域に密着した臨時的かつ短期的、またはその他の軽易な業務を請負もしくは委任により引き受け、職群班組織や毎月発行している事務局だよりを通して、公平な就業を提供してきました。

① 令和2年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
人	人日	%	千円
285	34,190	91.1	159,758

② 主な就業分野

職群別にみると一般作業群である草取り、草刈、清掃等が全体の54.2%となっており、続いて管理群である駐車場・駐輪場の管理や建物管理などとなっています。介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービスAは、4件の依頼がありました。

契約金額では、公共及び公社公団からの受注が約62.3%を占めています。

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供

1 労働者派遣事業

派遣労働を希望する会員を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を実施しました。

① 令和2年度実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
人	人日	%	円
28	1,904	8.9	5,918,868

② 主な就業分野

学校給食運搬車の運転業務、レンタル用品の洗浄業務、料亭における食器洗浄業務及び配膳業務、民間保育所における児童の受け入れ業務を派遣として引き続き受注することができました。これ以外にも食堂における配膳業務及び老健施設における調理補助業務を派遣として新たに受注しました。

2. 有料職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に、臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務の範囲において就業を斡旋する事業で、職業安定機関と連携し雇用情報等の収集や情報交換を行うものでありますが、利用者はありませんでした。

① 令和2年度実績なし

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等

1. 普及啓発事業

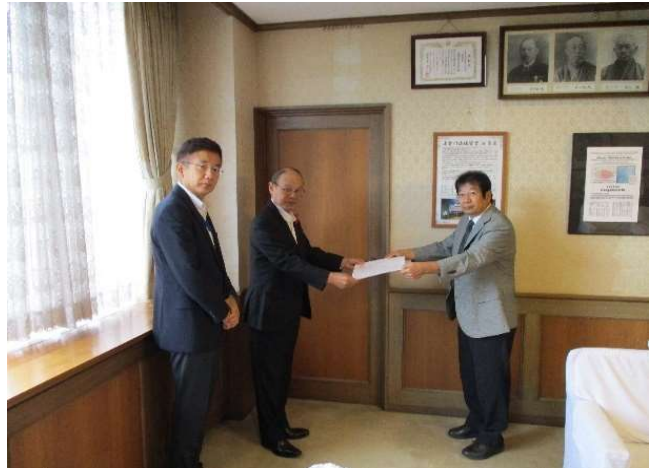
(1) 広報活動

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止や会場変更などありましたが、岡垣町役場長寿あんしん課が開催する介護保険被保険者証交付会に合わせて、新規取得者にシルバー人材センター事業の紹介や入会について説明を行いました。また、岡垣町広報や郵便局の窓口封筒及び

当センターの窓開き封筒を活用して、当センターの事業紹介や入会についての広報を引き続いて行いました。その他にも、朝日新聞や西日本新聞にスポット的に会員募集や就業依頼の広告を掲載するとともに、社用車10台の運転席及び助手席の側面を利用して、「会員募集中」の案内表示を昨年度に引き続いて行いました。

次に、全国シルバー人材センター普及啓発促進月間に合わせて町内2か所のスーパーにおいて、役職員及び会員でチラシの配布を毎年実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため今年度は、中止しました。また、全国統一で行われている要望活動は、岡垣町長及び岡垣町議会議長に対して理事長、事務局長において実施しました。

次に、昨年度に引き続いて入会説明会に参加した住民で、当センターの会員に未登録の人に対して、入会の働きかけを行いました。



(2) 社会参加活動

毎年5月と10月を「岡垣町シルバー人材センターの日」と定め、岡垣町役場庁舎周辺での除草・草刈り活動を行っていますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため5月の活動は中止し10月の活動のみとなりましたが73名の参加がありました。海老津駅周辺では1回の清掃活動を実施し、57名の参加がありました。その他にも三里松原内の松葉かきにも合わせて8名の会員が参加しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、一般町民と合同による焼酎岡垣の原料となる黄金千貫の植栽・収穫作業は中止となりました。

また、年末には草刈班の協力により2日間で延べ37名が参加し、門松を作製して岡垣町役場、岡垣サンリーアイ及びいこいの里に合計5対飾り付けを行いました。今後とも積極的に参加をお願いします。

(3) 地域交流活動

毎年開催される「まつり岡垣」においては、当センターもパレードへの参加と出店をしています。しかし令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「まつり岡垣」自体が中止となりました。また、岡垣町商工会が海老津駅前周辺で実施している「かぐや灯籠祭り」、岡垣町が実施している「人権講演会」へもバルーンアートの技術を習得した会員が参

加していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり会員が習得した技術を披露できませんでした。

2. 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

安全意識高揚のため毎年安全標語を募集しています。令和2年度は、「確かめよう 一人ひとりが 責任者」が最優秀作品となり、「事務局だより」に掲載するとともに、倉庫前に標語看板を設置し会員に周知しました。また、安全就業推進委員会が定めた、月々の遵守すべき事項について毎月発行する「事務局だより」に掲載し、倉庫前の掲示板にも掲示して安全に対する意識付けを行いました。

今年度は、1月4日に高倉神社にて新型コロナウイルス感染症の感染拡大に気をつけながら実施した「安全就業・健康祈願祭」において、86名の参加があり安全標語の入賞者（最優秀賞 1名、優秀賞 2名）へ表彰を行うとともに、会員の安全と健康を祈願しました。

安全就業推進委員会では、平成29年9月に発生した重篤事故を受けて9月を当センター独自の「安全就業強化月間」と定め、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加委員の人数を制限して安全パトロールを3回、計10か所の就業先を訪れ安全な就業を行っているかどうか確認し、指導を行うとともに安全就業啓発用ティッシュを配布しました。また期間中は、倉庫前や事務所カウンター付近にのぼり旗を掲げ、社用車全車に「強化月間」と書かれたマグネットシートを貼付し、役職員一丸となって安全意識の高揚に努め「事故ゼロ」を目指して取り組みました。その他にも新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら、7月から2月にかけて例月の安全パトロールを屋外作業中心に実施し、不安全行動などについてチェックし指導を行いました。しかし、残念ながら1件の傷害事故と1件の損害事故が発生しました。また6月から11月までの繁忙期において地域班別に実施していた無事故コンクールを、令和元年度同様14の地域班を7グループに分けて実施しました。その結果、7グループ中6グループが無事故を達成しました。

(2) 適正就業

シルバー人材センターでは、臨時的、短期的かつ軽易な作業を中心として、会員がローテーションにより就業をしています。今後もこのことを基本として様々な就業に従事することとします。

指示命令が伴う就業については、今後も派遣として就業を行えるよう依頼者とも十分に協議します。

3. 相談事業

(1) 入会説明会の実施

入会説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行いながら、会員拡大のため毎月第3水曜日にいこいの里において実施するとともに、臨時に2回説明会を実施しました。このことから入会説明会に48名の参加者がありました。また今年度は、退会者が28名ありましたが、入会者が31名であったことから、会員数は313名となり昨年度と比較して3名増となりました。

(2) 就業相談の実施

会員の就業等についての相談や悩みなどの個別相談を10月と2月の年2回実施しました。今年度は相談に1名の参加がありました。

4. 研修・講習事業

令和2年度は、県シ連が主催する人材確育成保事業における「障子・網戸張替セミナー」をいこいの里において実施し9名の受講があり、うち1名が入会いたしました。

毎年実施している交通安全講習会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため急遽中止をいたしました。

子育て支援サービスの一環として取り組んでいるバルーンアートについて、当初10回の講習会を実施予定としていました。しかし新型コロナウイルスの感染拡大を受け、うち3回を中止し7回の実施となりましたが、技術の向上を図ることができました。しかし、「海老津かぐや灯籠まつり」と「人権フェスタ」が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事で、習得した技術を披露することができませんでした。

毎年実施している健康講演会は、昨年度に引き続いて岡垣町社会福祉協議会とタイアップして「終活セミナー」を実施し、第1回目は27名の参加がありましたが、2回目3回目は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため安全講習会同様急遽中止をいたしました。

「女性の会」は、6名から8名の女性会員により運営され11回開催予定としていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて8回の開催となりましたが、交流を深めることができました。



5. 調査研究事業

役員において、新たに開始する夫婦会員の会費の減額制度、ゴールド会員制度及び新入会員紹介会員の報奨制度の運用について先進地の視察研修を行うこととしていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大していることから中止としました。

